

No. 14

10月号

令和5年  
2023・9・20



日立市視聴覚センター通信

みて、きいて、学びを楽しく

# みきまた

編集・発行  
日立市視聴覚センター  
〒317-0073  
日立市幸町1-21-1  
電話：0294-24-5055  
FAX：0294-24-5066

参考資料：『日立の災害記録』日立市市民活動部交通防災課 2000年発行

## 異常気象

特集

## 災害歴史に学ぶ・カスリーン台風の襲来

気象庁は、特定の地域において30年に1回以下で発生する気象現象を「異常気象」と定義づけています。ところが、近年は異常気象による自然災害が頻発するようになってきました。

その原因として、二酸化炭素などの温室効果ガス排出量の増加による地球温暖化との関係が指摘されています。

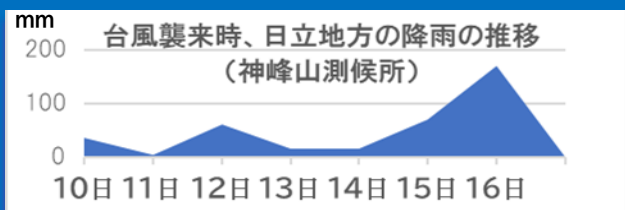
これまで、日立市は、夏涼しく冬暖かな気候に恵まれ、自然災害が少ないため、住みやすい街として愛されてきました。

そのような、本市においても、過去には、洪水や地震、津波などに襲われた災害歴史があります。

特に、**今から76年前、昭和22年(1947)9月15日から16日**にかけて関東地方に襲来した**カスリーン台風**の被害は甚大です。日立市の中央を流れる**宮田川が氾濫**し、日立鉱山社宅が押し流され、**死者27人、被災者1356人**という大災害を被りました。

この戦後最大級の超大型台風は、敗戦後間もない疲弊した日本の国土に大きな爪痕を残しました。9月15日22時から翌日2時までのわずか**4時間で163mmの集中豪雨**があり、9月10日からの総降水量は約1400mmで、まさに記録的な集中豪雨であったといえます。

大雄院精錬所下流の楓(かえで)橋は、土石、流木等の上流からの漂着物が大量に絡まることでダム化し、宮田川の水位は急上昇、多くの家屋が倒壊・流出したとされています。



最近の日本列島は、「**線状降水帯**」や「**内水氾濫**」という異常気象に関係する自然災害に襲われています。

2009年から2020年の12年間で、**集中豪雨をもたらす線状降水帯**が、300超発生したことが、気象庁気象研究所から発表されました。2018年の西日本豪雨では集中的に発生しています。

また、今年6月上旬の記録的な大雨により取手市で発生した**浸水被害「内水氾濫」**により、600件近くが被災しました。

平穏な生活を奪い去る、予測不能な自然災害の猛威から、災害弱者と言われる子どもたちやお年寄りの命を守るための学びとして、当センター所蔵のオススメの作品2点を紹介します。

これからの台風シーズンは、想定外の気象災害が発生する季節です。保育園や幼稚園、学校やご家庭では、視聴覚教材を利用して学びを深めることで、心の備えをオススメします。

### ① こどものための防災・防犯シリーズ 自然災害編② びゅうびゅうザザー！ 2014年 29分



多発している自然災害や危険から子どもたちを守るために、国崎信江危機管理アドバイザーが監修した子ども向け防災教育教材。楽しんで繰り返し学び、記憶を定着させることで、将来もしもの時に備え、「生きぬく力」を育てる作品。

### ② 気象災害から命を守る 「想定外」は今起きるかもしれない 2015年 21分



森田正光お天気キャスターがナビゲーターとなり、雨、落雷、局地的豪雨、土砂などによる、増加傾向にある気象災害について解説。雨や雷など気象による日常的なリスクから、自分の命は自分で守ることができる「知るは力」となる作品。

## アルジャーノンに花束を

製作国： フランス・スイス

公開：2006年

時間：95分 貸出番号：1200923

原作：ダニエル・キイス 監督・ダヴィッド・デルリリュ

脚本： アンヌ・ジアファリ、ダヴィッド・デルリリュ

出演者：ジュリアン・ポワッスリエ、エレヌ・ドゥ・フジェロール、マリアヌ・バスレル等

SF ファンタジー小説の名作を映画化した作品。知的障害があるため母親から疎んじられ、施設で育ったシャルルは、知能向上が可能になる新薬開発実験の協力者となり、一転して天才領域に足を踏み入れたが……

今月の  
オススメ  
後藤

